

「立志祭」から

前号で紹介しきれなかった「立志祭」の「私の志」の作文です。

今津東小学校の皆さん、作文のご提供ありがとうございます。

今津東小学校

山本 あおい

私のしょう来のゆめは、パン屋さんです。私がパン屋さんになろうと思ったきっかけは、いろいろなパンを作ってみたくなったからです。あと、お母さんがパンを作っていて、手伝ったときに私もお母さんみたいにパンを作ってみたくなあと思ったからです。

パン屋さんになるために、私はパンの作り方の本を見たり、家でパンを作ってみたりしたいと思っています。私は、やきかげんのちようせつをするのがむずかしいと考えています。だから、パンの本を読んで調べたりして、やきかげんのちようせつをがんばりたいです。

今はリンゴのパンに挑戦しています。リンゴのパンを作るときは、フォークではしっこをとじて、リンゴが出ないように私も手伝います。これからパン屋さんになれるように、パンの本とかをいっぱい見て、

パン屋さんになれるようにがんばっていききたいです。



橋本 ふく

私のしょう来のゆめは、イラストレーターです。

私がイラストレーターになろうと思ったきっかけは、ユーチューブとかでイラストを描いている動画をよく見て、そのイラストレーターさんたちにあこがれてイラストレーターになろうと思ったからです。

イラストレーターになるために、色々な人にアドバイスをもらったり、家でひたすら練習しようと思いました。私は、目をかくのが苦手で、目の大きさや目のいちがとくに苦手で、かんせつを描くのも苦手で

す。苦手な目のいち、目の大きさをかんせつはスマホで調べようと思います。

今は人を描くのが一番苦手で、とくにリアルな人を描くのが苦手です。でもリアルな目をかくのが苦手で、よく調べて描いています。これからイラストレーターになれるように、いっぱいイラストを描いたり、アドバイスをもらったりしてがんばります。

荒木 はる

ぼくのしょうらいのゆめは、サッカー選手です。ぼくがサッカー選手になりたいくなったきっかけは、お父さんがサッカーのコーチで、お父さんからサッカーをやらなにかといわれて、やってみたいと思うようになったからです。

今はリフティングを3回できるくらいなので、これからサッカーの練習のときにがんばることが三つあります。一つめは、体力をつけることです。ぼくは少ししか体力がなくて、サッカーのし合ですぐにつかれてしまつからです。二つめは、リフティングを十回することです。お父さんに、リフティングが十回できるのはボールタッチができたしょうこだといわれたのがんばります。さいごはチームプレイです。ぼくはまわりを見ずにサッカーをしていて、まち

がえてときにパスをしてしまい、まわりが見えてないといわれました。みかたをむししてすすんでいたのです。よくないことだと思いました。

ぼくはみんなから、すごいな、かっこいいなと思ってもらえるサッカー選手になりたいです。

谷本 ぜん

ぼくのしょう来のゆめは、プロゲーマーです。

なぜなりたいたと思ったかというところ、ユーチューブを見てなりたいと思いました。ぼくのよく見ているプロゲーマーはれいにーさんです。れいにーさんがやっているゲームはフォートナイトです。ぼくも一年生ぐらいからやっています。れいにーさんとエイムとへんしゅうとけんちくかはぼくより上手です。れいにーさんは大会でかつやくしています。ぼくも好きなゲームで、大会でかつやくできるようになりたいです。

そのためにれんしゅうしてちよつとだけ大会にでたいです。プロゲーマーになるにはえいごがひつようだとおもいます。えいごで外国人としゃべれるようにならないといけないからです。今からえいごのべんきようをがんばります。

○今津東小学校の皆さんの夢がかなうといいですね。応援しています。